



各 位

平成 26 年 9 月 26 日

会社名 株式会社 ディスコ  
 代表者名 代表取締役 溝呂木 齊  
 (コード番号 6146 東証第一部)  
 問合せ先 I R 室長 小澤 伸一郎  
 (TEL 03-4590-1111 (代表))

### 子会社の異動（株式譲渡）のお知らせ

当社は、2014 年 9 月 26 日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社テクニスコ\*（以下、テクニスコ）に関する所有株式の全部を、同社経営陣に譲渡する旨の株式譲渡契約を締結することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

※テクニスコは当社の連結子会社として精密加工部品事業において、国内・海外におけるオプトエレクトロニクス・電子デバイス・ライフサイエンス市場向け精密加工部品の製造、販売を行っています。

#### 1. 株式譲渡の理由

当社連結子会社のテクニスコは当社のコア事業である Kiru・Kezuru・Migaku（切る、削る、磨く）技術を活かした受託加工メーカーとして 1970 年にスタートした企業です。その後、事業環境に適合するため、Kiru・Kezuru・Migaku とは異なる技術領域を数多く習得し、その事業の幅を広げ、現在では複合先端微細加工（クロスエッジ加工）という技術を中心として経営を展開しています。こうした経緯の中で近年では創業当初のような Kiru・Kezuru・Migaku 技術が活かされる領域は小さくなってきており、グループとしての相乗効果が発揮できない状況が継続していました。さらに、事業領域の変化に伴い、量的側面の積極的充実が必要となったテクニスコ事業と、ディスコグループが目指す「質的成長へのフォーカス」という経営の方向性に違いが生まれてきており、グループとしての整合性も大きな課題となっていました。

このような背景において、グループとしての事業ポートフォリオのあるべき姿についての検討を重ねる中で、事業領域が大きく変わった現在では相乗効果の再現は難しいという結論に達し、テクニスコはディスコグループから独立し、独自の経営方針および資金調達に基づき経営を行っていく事が両社の利益になるという判断をいたしました。

#### 2. 譲渡する子会社の概要

1. 名称	株式会社テクニスコ
2. 所在地	東京都品川区南品川二丁目 2 番 15 号
3. 代表者	代表取締役社長 関家 圭三
4. 主な事業内容	1. 金属並びに非金属の精密切断及び加工・組立 2. 電子機器及び光通信関連用部品の開発・製造・販売 3. 前各項に附帯関連する一切の事業
5. 資本金	1,369,555,600 円
6. 設立年月日	1970 年 2 月 14 日
7. 大株主及び持ち株比率	株式会社ディスコ (77.18%) , 関家 圭三 (18.72%) , テクニスコ従業員持株会 (2.54%)

8. 直近3年間の経営成績および財政状態（連結）			
決算期	第43期	第44期	第45期
	平成23年4月1日 ～ 平成24年3月31日	平成24年4月1日 ～ 平成25年3月31日	平成25年4月1日 ～ 平成26年3月31日
純資産（千円）	2,658,949	3,093,473	3,464,000
総資産（千円）	3,815,017	4,620,885	4,478,469
一株当たり純資産（円）	466.47	474.67	531.52
売上高（千円）	2,181,202	2,891,859	3,781,674
営業損益（千円）	▲304,131	▲197,532	313,390
経常損益（千円）	▲302,703	▲168,028	295,550
当期純損益（千円）	▲335,043	▲177,589	232,653
一株当たり当期純損益（円）	▲61.25	▲29.47	35.70
一株当たり配当金（円）	—	—	—
9. 発行済み株式総数	6,517,100株		

### 3. 株式譲渡の相手先の概要

譲渡先		①合同会社 クロスエッジホールディングス	②株式会社テクニスコ 経営陣
1. 代表者		代表 関家 圭三	---
2. 譲渡株数		5,027,200株	3,000株
3. 発行済株式総数との割合		77.1%	0.046%
4. 上場会社と 当該会社および 個人の関係	資本関係	該当事項はありません。	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。	該当事項はありません。
	関連当事者への 該当状況	関家圭三氏は、当社の取締役を 退任して間もないため、関連当 事者に該当いたします。	該当事項はありません。

### 4. 譲渡株式数、譲渡価格および譲渡前後の所有株式の状況

譲渡前の所有株式数	5,030,200株 (議決権の数 : 50,302個) (所有割合 : 77.18%)
譲渡株式数	5,030,200株 (議決権の数 : 50,302個) (所有割合 : 77.18%) (譲渡価格 : 3,058百万円)
譲渡後の所有株式数	0株 (議決権の数 : 0個) (所有割合 : 0%)

### 5. 株式譲渡の日程

取締役会決議日 : 2014年9月26日  
株式譲渡契約締結日 : 2014年9月26日  
株式譲渡日 : 2014年10月17日

## 6. 取締役の退任について

当社の取締役でもあった関家 圭三氏はテクニスコの経営に専念するため、2014年9月25日付で当社取締役を退任いたしました。

## 7. 公正性・妥当性を担保するための措置

本取引の公正性・妥当性を担保するための具体的な措置として、株式譲渡価格の決定に際し、当社と利害関係のない第三者機関である朝日税理士法人の株価算定報告書を受領し、当該報告書に基づき譲渡価格を決定しており、取引内容・取引条件等は適切であると判断しております。

また、さらに当該取引等については譲渡価格の妥当性を含め、取引内容・取引条件等が適切であること、また、利益相反を回避することで適切に取り扱っているか等について、本件譲渡が株主にとって不利益でないことに関する意見表明を監査役会より受領しております。

## 8. 当社業績予想に与える影響

テクニスコがグループの売上に占める割合は3%程度であり、今期の利益も見込めていないことから本件が当社連結営業利益に与える影響は軽微であります。一方、連結上の株式売却益を平成27年3月期に概算で5億5千万円程度計上する見込みです。

なお、本株式譲渡によりテクニスコは当社の連結範囲から除外されます。

以上